

公式記録

(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

令和6年度兵庫県高等学校サッカー新人大会

準決勝 【 54 】

主審
署名

木村 翔太

Table with match details including date (2025年2月8日), time (13:10), venue (アスパ五色メイングラウンド), weather (晴れ), and player statistics for both teams (神戸星城高校 and 神戸弘陵学園高校).

[警告事由] 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 [退場事由] 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

Table for match statistics and goals, including columns for time, team, number of goals, scorer, and score.

戦評 戦評者 所属【 川西緑台/小野 】 氏名【 山下/山口 】
強風の中、お互い1-4-2-3-1のシステム、神戸弘陵キックオフで試合開始。神戸弘陵6梅原を中心に長短織り交ぜたパスを用い、コート幅広く使う神戸弘陵に対し、ビルドアップで相手の隙を伺い、神戸星城10天野へ配球を向う展開が続く。神戸弘陵は両サイドハーフがダイレクトのフリックパスをフォワードへ入れ、連動・連続した攻撃でゴール前へ侵入を試みるも、シュートまでいけない。一方の神戸星城も、10天野が良い状態でボールを保持するとチャンスが増えたが、シュートも枠を少し外れるなど、あと一歩得点ができない。後半開始後も一進一退の攻防で、目まぐるしく攻守が入れ替わる展開が続く。神戸星城は良い予測と駆け引きから、インターセプトでボールを奪う機会が増え、前向きに前線へ運ぶ場面とカウンターが効果的だったが、神戸弘陵2今井を中心に高い集中力で、ゴール前の侵入を許さない。神戸弘陵は、前がかりで中盤の間延びを見逃さなかった10野元がボールを受け、前向きにボールを前進することで、11池がペナルティエリアへ侵入する場面が増えた。しかし、神戸星城の守備も高い集中力で互いにゴールを許さない。その後も互いに攻守が激しく入れ替わりながらゴールを目指すも得点は動かず後半終了のホイッスル。PK戦の末、神戸弘陵が決勝戦へ駒を進めた。

[備考]